

製品名: リン酸化カドヘリン 5 (Tyr731) ウサギポリクローナル抗体

カタログ番号: APRab00935

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW: 88 kDa; Observed MW: 130 kDa

抗原情報

遺伝子名	CDH5
別名	CDH5; Cadherin-5; 7B4 antigen; Vascular endothelial cadherin; VE-cadherin; CD antigen CD144
遺伝子 ID	1003
SwissProt ID	P33151
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

背景

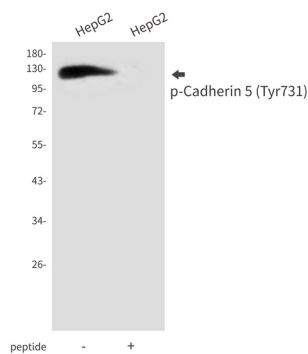
この遺伝子はカドヘリンスーパーファミリーに属する古典的カドヘリンであり、乳がんおよび前立腺がんにおけるヘテロ接合性消失

に関与する 16 番染色体長腕領域の 6 カドヘリンクラスターに位置しています。コードされているタンパク質は、5つの細胞外カドヘリンリピート、膜貫通領域、そして高度に保存された細胞質末端からなるカルシウム依存性細胞間接着糖タンパク質です。細胞に同種親和性接着能を付与することで古典的カドヘリンとして機能するこのタンパク質は、細胞間接合部の接着と組織化を制御することで、内皮細胞生物学において重要な役割を果たしていると考えられます。選択的スプライスバリエントが報告されていますが、その全長配列は未だ決定されていません。

研究分野

シグナル伝達

画像データ



ホスホカドヘリン 5 (Tyr731) 抗体を使用した HepG2 溶解物中のホスホカドヘリン 5 (Tyr731) のウェスタンプロット分析。